

R&D FV/202

テクニカルインフォメーション vol-1



FV/202 の操縦安定性の秘密はここに！

テクニカルインフォメーションをご覧ください。

サスペンション

フロントはプッシュロッド、リアはプルロッド形式を採用。軽量 高剛性のサスペンションパーツは接地感を生み、セッティングの変更にも敏感に反応します。また敢えて従来のジオメトリーを変更し、スーパーFJの重量配分を考慮しリセッティングした。同様に従来から装備されていたFIGHTEXダンパーもスーパーFJの専用品。



フレーム

高剛性なフレームは安定した操縦性を生み、特にリアのグリップはいかなる状況下でもコントロール性が高く、フロントの接地感と共に無理の効くシャーシが完成した。またサスペンションピックアップをボルトONにすることでクラッシュ時の修復が素早く出来ます。



ボディワーク

風洞から生まれたボディは低ドラッグ/高ダウンフォース。ラジエターの配置もボンツーン前端にすることでリアヘビーも解消。ボンツーン後端の空力処理でボンツーン内部の誘導抵抗も減少した。



お問合せ

TOKYO R&D CO., LTD.
株式会社 東京アールアンドデー 鈴鹿事業所
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6786-3
TEL:059-378-7385 FAX:059-378-8639
<http://www.r-d.co.jp> e-mail:tokyo-r-d@nifty.com

2007.2.08